

小学校 6 年

時間マニフェストポスターを作ろう

八尾市立龍華小学校

教科

国語

単元名

時計の時間と心の時間

本単元で育む学びスキルと学校図書館活用スキル

F-STEP3, G-STEP3
H-STEP3

該当番号の詳細内容は
「大阪府情報活用能力
ステップシート」から確認できます。



単元でつきたい力

(教科等でつきたい力)

- ・事実と感想、意見などの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握する。
- ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめる。

(学校図書館等の活用でつきたい力)

- ・原因と結果など情報と情報との関係について理解する。
- ・文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解する。

単元における学習の展開（全9時間）（学校図書館等を活用した時間に☆印）

第1次 (1時間)	○これまでの説明文教材で学んだこと想起し、単元のゴールを設定する。 ・単元全体の学習計画、目標を確かめる。 ・文章構成、主張と事例の関係を捉える。 ・事例の重要性、順序の意図を考える。
第2次 (7時間)	○文章の構成をとらえ、筆者の主張と事例の関係について考える。 ・説明文を読み、初発の感想を書く。問いをもつ。 ・説明文の文章構成を捉えることを軸に、主張と事例の関係、事例の効果・意図・重要性を考える。 ・事例の様々な意図について考える。 ・序論と結論の比較し、筆者の主張と伝えたいことについて考える。（本時）
第3次 (1時間)	○自分の考えや意見をポスターにまとめる。 ・筆者の主張を受けて、自らの経験などを基に主張文を書く。 ・時間や脳の働きの特性について事例を挙げて説明している本を読み、考えを広げる。（☆）

本時のねらい

- ・序論と結論を比較しながら詳しく読むことで、筆者の主張や伝えたいことを考え、自分の意見を伝え合う。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用及び言語能力の育成のためのポイント・指導上の留意点
導入 (5分)	1. 本時のめあてを確認する。 ・これまでの学習を振り返る。 ・本時のめあてを知る。	
展開 (35分)	2. 筆者の主張を読み取り、伝えたいことを考える。 ・「初め」と「終わり」を比較して読み、気づいたことを発表する。 ・「初め」と「終わり」の共通点、相違点に注目する。 ・筆者の主張を考える。 ・全体で意見を交流し、深める。 ・筆者が伝えたいことは何かを考える。	・「初め」と「終わり」の文章や言葉に注目する。 ・主張の根拠となる文章中の表現を挙げながら話し合うよう促す。
まとめ (5分)	3. 本時の学習を振り返る。 ・「初め」と「終わり」を比較して読むことで理解した筆者の主張や伝えたいことについて振り返る。 ・関連読書と次時で作成する「時間マニフェストポスター」について知る。	・本時の振り返りを接続詞を用いて、80字程度でノートにまとめる。 ・学校図書館にある関連読書を紹介し、さらに考えを広げるよう促す。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・言語活動として、振り返りを80字で記述する「R80」や「時間マニフェストポスター」の作成を取り入れた。単元の初めにこのような活動をするを提示して学習を始めたことで意欲的に取り組むことができた。
- ・また、児童が自らの経験をもとに時間の価値を考え、構成を意識して表現する力が育まれた。これらの活動は、読む力、書く力、思考する力を有機的に結びつけ、言語能力の育成に大きく寄与した。
- ・振り返りで行う「R80」という80字でまとめるという明確な目標設定により、児童が自分の考えを簡潔にまとめる力を育成することをめざして取り組んだ。はじめは記述に苦戦していた児童も、継続的な取り組みにより記述量・内容ともに向上が見られた。



説明文の問いの答えを友だちと考えているところ